



東京都立駒場高等学校

令和7年度入学者選抜概要

令和6年10月25日版

※ホームページ掲載の最新版をご確認ください。

I 募集人員

	普通科	保健体育科
	男女	男女
募集人員	276	40
推薦に基づく選抜【推薦選抜】	56	12
学力検査に基づく選抜【第一次募集】	220	28

※推薦選抜の人員は、普通科は人員の20%、保健体育科は人員の30%です。

II 本校の求める生徒の姿

【普通科】

駒場高校は120年を超える歴史の中で、進学指導特別推進校として学業と部活動の両立の下に優れた実績と伝統を築いてきました。そのような本校の良き伝統と校風を理解し、学校生活の様々な場面において意欲的に取り組む生徒を期待しています。具体的には、以下の項目に該当する生徒を望んでいます。

- 1 難関国公立大学進学等、将来への高い志をもって具体的な目的意識のもと、学習生活に取り組む生徒
- 2 部活動、生徒会活動、学校生活等の特別活動、ボランティア活動等に積極的に取り組んできた生徒で、入学後もいろいろな場面で活躍が期待できる生徒
- 3 総合的な学習の時間等において、はっきりとした問題意識や目的意識をもって意欲的に取り組んできた生徒

※ 特に推薦選抜においては、上記1から3において、高い意識をもって取り組む意欲のある生徒が望ましい。

【保健体育科】

駒場高校は120年を超える歴史の中で、学業と部活動の両立の下に優れた実績と伝統を築いてきました。本学科は、生涯にわたり運動に親しむ素地を育成するとともに、保健体育やスポーツにおける「指導者を育てる」ことを目標としています。学校生活の様々な場面において主体的・意欲的に取り組む生徒を期待しています。具体的には、以下の項目に該当する生徒を望んでいます。

- 1 本学科における「広い教養と保健体育の専門性を目指す」教育内容を理解し、明確な目的意識をもって主体的に学習する生徒
- 2 本学科の指定する次の種目のいずれかを専門種目とする生徒
陸上競技(男女)、体操競技(男女)、柔道(男女)、剣道(男女)、水泳(男女)、サッカー(男)、バレーボール(女)、バスケットボール(男女)
- 3 上記種目において将来性があると認められる生徒
- 4 特に学習面においても、本学科の教育活動に適應できる学力を有する生徒
- 5 将来、スポーツ、保健体育に関する指導者として、社会各方面での活躍を希望する生徒

II 日程 普通科・保健体育科共通 (表中の日はすべて令和7年)

	入学願書 受付日	取り下げ	再提出	検査 実施日	合格 発表日
推薦選抜	1月 9日(木) ～16日(木)	=====	=====	1月26日(日) ・27日(月)	1月31日(金)
第一次募集	1月30日(木) ～2月5日(水)	2月12日(水)	2月13日(木)	2月21日(金) ・22日(土)	3月 3日(月)

※追検査・第二次募集等は、ホームページにて別途ご案内します。

※時間等の詳細については省略します。

III 検査の概要 普通科

1 推薦選抜

(1) 応募資格 (主なもののみ)

次のアからウの全てに該当し、本校を第一志望とする者。

ア 東京都教育委員会が定めた都立高校応募資格を有する者のうち、令和7年3月に都内の中学校を卒業する見込みの者。

イ 在学している中学校の校長の推薦を受けた者。

ウ 保護者と同居している者で、令和6年12月31日現在、都内に住所を有し、入学後も引き続き都内から通学することが確実な者。

(2) 配点

	調査書	個人面接	小論文	実技検査	合計
一般推薦	360点	180点	360点	———	900点

(3) 調査書の得点算出方法について

各教科(国・数・英・社・理・音・美・保体・技家)の評定の合計点(45点満点)×8=360点満点

(4) 個人面接について

ア 1人10分程度の個人面接を実施します。駒場高校を志望する動機や、入学後に取り組みたいことや、中学校での学習やその他の活動を通して学んだことなどを、面接官に自身の言葉で表現してください。

イ 個人面接における評価の観点はこの4点です。

- | | |
|-----------------------|---------------|
| ① コミュニケーション能力やリーダーシップ | ② 思考力・判断力・表現力 |
| ③ 出願の動機や将来に向けた意欲 | ④ 規範意識や生活態度 |

(5) 小論文について

ア 検査時間は**50分**です。

イ 社会科的な分野と理科的な分野から各1題、合計2題を出題します。与えられた資料等を読み解き、中学校で身につけた知識を活用して、総合的に考え、分かりやすく表現してください。

ウ 評価の観点は次の3点です。

- | | | |
|---------|-----------|-------|
| ① 課題把握力 | ② 思考力・判断力 | ③ 表現力 |
|---------|-----------|-------|

(6) 自己PRカードについて

ア 「本校の求める生徒の姿」を参考に記入してください。

イ 生徒会活動・部活動・ボランティア活動・資格・検定など、中学生の時の実績について記入してください。出場大会等は、名称・時期・等級等を省略せずに記入してください。

ウ 個人面接で資料として活用します。記載した内容の全てが必ず質問されるとは限りませんが、面接官にPRしたい内容を記入してください。

エ 記載実績が、「□□検定△級合格は◎点加算」のように直接得点化することはありません。

2 学力検査に基づく選抜 (第一次募集)

(1) 配点

	調査書	学力検査	学力検査科目	英語スピーキングテスト	合計
第一次募集	300点	700点	国・数・英・社・理	20点	1020点

- (2) 調査書の得点算出方法について

$$\frac{\text{学力検査を行う教科 (国・数・英・社・理の5科目) の評定の合計} \times 1.0 + \text{学力検査を行わない教科 (音・美・保体・技家の4教科) の評定の合計} \times 2.0}{\text{換算内申点 (65点満点)}} \times 300 \div 65 = \text{調査書点}$$
 (ただし、小数点以下切り捨て)
- (3) 学力検査について (第一次募集)
 ア 本校は、全ての検査科目を都の共通問題で実施します。
- (4) 学力検査の得点換算について
 ア 国語・数学・英語・社会・理科の学力検査は、それぞれ100点満点です。
 イ $5 \text{教科の合計得点 (500点満点)} \times 700 \div 500 = \text{学力検査点 (700点満点)}$
- (5) 英語スピーキングテスト (ESAT-J) について
 ア 英語スピーキングテスト (ESAT-J) 結果について、Aは20点、Bは16点、Cは12点、Dは8点、Eは4点、Fは0点とします。

IV 検査の概要 保健体育科

1 推薦選抜

- (1) 応募資格
 次のアからウの全てに該当し、本校を第一志望とする者。
 ア 東京都教育委員会が定めた都立高校応募資格を有する者のうち、令和7年3月に都内の中学校を卒業する見込みの者。
 イ 在学している中学校の校長の推薦を受けた者。
 ウ 保護者と同居している者で、令和6年12月31日現在、都内に住所を有し、入学後も引き続き都内から通学することが確実な者。ア 本校を第一志望とし、在学する中学校長の推薦を受けた者
- (2) 配点
- | | 調査書 | 個人面接 | 作文 | 実技検査 | 合計 |
|------|------|------|-----|------|-------|
| 一般推薦 | 270点 | 90点 | 90点 | 600点 | 1050点 |
- (3) 調査書の得点算出方法について
 各教科 (国・数・英・社・理・音・美・保体・技家) の評定の合計点 (45点満点) $\times 6 = 270$ 点満点
- (4) 個人面接について
 ア 1人10分程度の個人面接を実施します。駒場高校保健体育科を志望する動機や、入学後に取り組みたいことや、中学校での学習やその他の活動を通して学んだことなどを、面接官に自身の言葉で表現してください。
 イ 個人面接における評価の観点は次の4点です。
 ① コミュニケーション能力やリーダーシップ ② 思考力・判断力・表現力
 ③ 出願の動機や将来に向けた意欲 ④ 規範意識や生活態度
- (5) 作文について
 ア 検査時間は**50分**です。
 イ 字数の目安は、すべての設問の**合計で600字程度** (設問数は非公開) です。
 ウ 評価の観点は次の3点です。
 ① 課題把握力 ② 思考力・判断力 ③ 表現力
- (6) 実技検査について
 ア 運動技能テストを行います。男女とも専門種目から出願時に1種目を選択します。
 イ 評価の観点は次の3点です。
 ① 専門的運動能力 ② 基礎体力 ③ 将来性
- (7) 体育調書について
 ア 本校所定の「体育調書」を出願時に提出してください。用紙は、令和6年12月2日 (月) 以降、本校ホームページからダウンロード又は経営企画室で受け取ってください。
- (8) 自己PRカードについて
 ア 普通科と同様に扱います。詳細は、前ページを参照にしてください。

2 学力検査に基づく選抜（第一次募集）

(1) 配点

	調査書	学力検査	学力検査科目	英語スピーキングテスト	実技検査	合計
第一次募集	400点	600点	国・数・英	20点	300点	1320点

(2) 調査書の得点算出方法について

- 学力検査を行う教科（国・数・英の3科目）の評定の合計×1.0
+） 学力検査を行わない教科（理・社・音・美・保体・技家の6教科）の評定の合計×2.0
換算内申点（75点満点）
換算内申点（75点満点）×400÷75＝調査書点（ただし、小数点以下切り捨て）

(3) 学力検査について（第一次募集）

ア 本校は、全ての検査科目を都の共通問題で実施します。

(4) 学力検査の得点換算について

- ア 国語・数学・英語の学力検査は、それぞれ100点満点です
イ 3教科の合計得点（300点満点）×2.0＝学力検査点（600点満点）

(5) 英語スピーキングテスト（ESAT-J）について

ア 普通科と同様に扱います。詳細は、前ページを参照にしてください。

(6) 実技検査について

ア 基礎体力テスト（ジグザグ走、立幅跳、シャトルラン、上体起こしの4種目）及び運動技能テストを実施します。運動技能テストは、男女とも専門種目から1種目を出願時に選択してください。

(7) 体育調書について

ア 本校所定の「体育調書」を出願時に提出してください。用紙は、令和7年1月20日（月）以降、本校ホームページからダウンロード又は経営企画室で受け取ってください。

VI その他

1 合格可能性・合否ラインについて

個別相談等含め、一切お答えすることはできません。出願者の動向は、他校への出願動向も含めた様々な要因により毎年変動するため、厳正な入学者選抜を実施する上で不確実な予想を示すことはできません。また、塾や出版社等で行っている合格判定等については、それぞれの団体のもつ独自の情報や分析に基づくもので、本校がそのデータについて関与・保証等をするものではありません。

2 応募資格・出願方法等について

(1) 都内公立中学校等に在籍の方は、在籍中学校にてご確認ください。

(2) 次に該当する場合は、必要に応じて本校副校長まで個別にご相談ください。

ア 本校の受検にあたり、特別な対応（特別措置）が必要となる場合。

イ 都内の国立・私立中学校等に在籍していて、本校への進学を検討している場合。

ウ 現在都外に居住していて、転居して本校への進学を検討している場合。

(3) 保健体育科については、教育課程（カリキュラム）等が普通科とは大きく異なります。適切な進路選択のためにも、入学希望の場合は、本校保健体育科が実施する保健体育科説明会に参加していただくなど、事前に内容を把握しておいていただくことを強くお勧めします。（なお、説明会への参加の有無等が入学者選抜の合否に関わることは一切ありません）

以上